



40th Anniversary in 2026

健康と温泉フォーラム 第 123 回月例研究会

「いのちと湯がめぐる場へーマタニティ期における温泉の可能性」

”Where Being Blossoms – Onsen and the Maternity Experience”

(マトリクス形式ー対面及びオンライン配信)

- 主旨： 来年創立 40 周年を迎える健康と温泉フォーラムは、日本の温泉の価値再生を視野に入れ、疾病予防や予後改善に対する温泉の寄与及び今後の可能性などに関する議論を深めてきた。今回は、生命の誕生とともに新たな役割が花開く Being Blossomsーマタニティ期を焦点に、温泉活用の実例などを研究する。
- 主催： 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
- 共催： 一般財団法人日本健康開発財団、特定非営利活動法人日本スパ&ウェルネスツーリズム協会、地域活性学会
- 日時： 2025 年 9 月 22 日 (月)
- 会場： 東京文化会館 4 階 大会議室
- 形式： マトリクス形式 (対面及びオンライン配信)
- 会費： [会員] 2 千円 [一般] 3 千円 [学生・報道関係者] 無料
- 定員： [対面] 定員 50 名 (先着順) [オンライン配信] 定員 100 名 (先着順)
- プログラム： (予定)
 - 13:30 開場
 - 14:00-14:15 開会あいさつ (三友 紀男・健康と温泉フォーラム会長 [オンライン配信])
 - 14:15-15:30 講師紹介
講演「いのちと湯がめぐる場へーマタニティ期における温泉の可能性」
マタニティ期(※)は母子がともに育つ大切な時間です。本講演では、妊婦の入浴に関する誤解や不安などに触れながら、「温泉」がもたらす心身の癒しやつながりの力を事例も交えて探るなかで、小児科医とプロコーチの視点から温泉が創出する「場」の可能性を見つめ直します。(※) 妊娠から未就学期まで
 - 15:30-15:45 休憩
 - 15:45-16:15 質疑応答、討議
 - 16:15-16:30 事務連絡
 - 16:30 閉会
- 講師紹介：



早川 真理 (はやかわ まり)

「小さな命の健康を、母と、温泉と」

日本医科大学卒、医学博士、小児科専門医、
温泉気候物理医学会会員

- ・ 米国 NIH 研究留学 (2004~7)
- ・ 日本医大附属病院、葛飾日赤 NICU
- ・ 医療法人早川医院理事を経て
現在は元住吉こころみ小児科勤務



中西 実和 (なかにし みわ)

「湯治場の可能性を、コーチの立場から」

CTI 認定資格 CPCC、国際コーチング連盟 PCC、TLC 認定プラクティショナー

- ・ 中央大学法学部卒
- ・ 日本電信電話、NTT コムウェア、SE、法人営業、商品開発、新人教育などを経てマタニティーリープ合同会社共同代表
- ・ 著書に『わたし』を生きる旅の歩き方ママのためのリープデザインブック」あり

